



TOHOKU
UNIVERSITY

平成 27 年 11 月 20 日

報道機関 各位

東北大学ニュートリノ科学研究センター

市民講座
「ノーベル賞物理がわかる -ニュートリノのはなし-」
開催のご案内

拝啓 実りの秋となり、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

2015 年のノーベル物理学賞が、「ニュートリノ振動の発見によりニュートリノに質量があることを示した」業績により、東京大学梶田隆章教授（スーパーカミオカンデ実験）とクイーンズ大学アーサー・マクドナルド名誉教授（SNO 実験）に贈られたことを記念して、東北大学ニュートリノ科学研究センターでは、市民講座「ノーベル賞物理がわかる -ニュートリノのはなし-」を開催します。

本講座では、

- ・ニュートリノやニュートリノ振動ってなんだろう？
- ・その発見で何がわかったのだろうか？
- ・ニュートリノ研究は今後どうなるのだろうか？

をテーマにして、センター長である井上邦雄教授より、専門的知識を持たない方にもわかりやすく解説をいたします。

日本でのニュートリノ関連のノーベル物理学賞受賞は、2002 年の東京大学小柴昌俊特別栄誉教授に続くもので、いずれも岐阜県飛騨市神岡鉱山地下のニュートリノ観測プロジェクトによってもたらされました。東北大学ニュートリノ科学研究センターは、2004 年までスーパーカミオカンデに参加する一方で、2002 年からは独自にカムランド実験を開始し、ニュートリノ振動の確立に大きな貢献をしてまいりました。また、今回のニュートリノ質量の発見を「宇宙・素粒子の大問題」解明につなげる新たな研究で世界をリードしています。講演者は、カミオカンデ・スーパーカミオカンデ・カムランドの三世代全てに関与したニュートリノ研究一筋の研究者です。

誠に恐縮でございますが、本講座をご公知いただき、当日ご取材の上、紙面・番組等でご紹介いただけますと幸いです。

敬具

記

日 時：2015年12月5日（土） 15時から16時30分（開場：14時から）

会場ではニュートリノに関する簡単な展示も用意しております。

会 場：せんだいメディアテーク 7F スタジオシアター

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町 2-1

電話 022-713-3171

JR 仙台駅より徒歩 20 分、タクシー7 分

または地下鉄勾当台駅より徒歩 6 分

講演者：井上邦雄 東北大学ニュートリノ科学研究センター長・教授

参加費無料、当日参加可ですが、準備の都合上、事前の参加登録にご協力をお願いします。

(<http://www.awa.tohoku.ac.jp/seminar/pub1512/> から登録できます。)

以上

(お問い合わせ先)

ニュートリノ科学研究センター

教授 井上 邦雄 (いのうえ くにお)

電話：022-795-6722

E-mail：inoue@awa.tohoku.ac.jp

東北大学大学院理学研究科

特任助教 高橋 亮 (たかはし りょう)

電話：022-795-5572

E-mail：r.takahashi@m.tohoku.ac.jp